記者発表資料

平成２８年２月８日
津軽ダム工事事務所

津軽ダム「試験湛水」を開始！

～津軽ダム完成に向けていよいよ最終段階へ～

津軽ダムは、昭和６３年に調査開始、平成２６年にダム本体コンクリート打設完了、平成２７年は、ダム本体の管理設備関係、ダム貯水池周辺の関連工事を概成させ、平成２８年度完成に向けて、建設工事も終盤を迎えております。

今般、ダムの本格的な運用を始める前に、実際に水を貯めてダム等の機能を確認するため、２月１３日から試験湛水を開始します。

つきましては、試験湛水の開始にあたり、「津軽ダム湛水式」を行いますのでお知らせいたします。

○試験湛水とは、本格的なダム運用を始める前に、実際に水を貯めて、貯水位を上昇及び下降させ、ダム本体や放流設備、基礎地盤、貯水池周辺地山等の安全性を検証するための試験です。

○湛水式では、川の流れを遮断して貯水池内に水を貯めるために、工事中に川の水を流していた堤内仮排水路に閉塞ゲートを降下させます。

○試験湛水は、今後の降水量や雪解けの水量にもよりますが、順調にいけば６月頃には終了できるものと想定しています。

〈発表記者会：弘前市記者会、専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　津軽ダム工事事務所
〒036-1411　中津軽郡西目屋村田代字神田５７
電話　0172-85-3005　FAX 0172-85-3016

技術副所長　加藤（かとう）　孝（たかし）　（内線２０４）
調査設計課長　遠藤（えんどう）　俊彦（としひこ）　（内線３５１）

－津軽ダム湛水式の概要－

１．日　時　　平成２８年2月１３日（土）１０時３０分～１１時４５分

２．会　場　　青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稲元１４３
西目屋村中央公民館（別紙案内図参照）

３．主　催　　西目屋村、青森県中南地域県民局、津軽ダム工事事務所

４．出席者　　１５０名
国会議員、県議会議員、西目屋村議会議員、流域市町村長、流域市町村議会議員、利水者、用地提供者、施工業者、西目屋村、青森県、国土交通省等

５．次　第　　開会
挨拶
来賓祝辞
工事経過報告
湛水の儀
万歳三唱
閉式
＊「津軽ダム建設のあゆみ」のパネル展も行います。

６．その他　　式典会場内には、報道関係者の方の席を設けております。
式典会場へは、一般の方は入場出来ません。

津軽ダム湛水式

会　場　案　内　図



※報道関係者の方で当日取材を予定されている
場合は下記により事前に提出をお願います。

「津軽ダム湛水式」取材申込書

津軽ダム工事事務所　あて

FAX　０１７２－８５－３００８

下記にご記入の上、本紙をFAX願います。

住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

社　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

車両台数　　台

＊駐車場は西目屋村役場となります。